

6.2 設置手順

6.2.1 設置用地の選び

次の手順に基づいて設置場所を選んでください:

- コンクリートの厚みは 200mm 以上であるか確認してください。
- コンクリートの厚みが 200mm 未満である場合は、コンクリート厚板を作る必要があります。コンクリート厚板の最低厚さは 200mm で、少なくとも 7 日間以上の硬化時間が必要となります。
- コンクリート厚板は鋼筋で強化し、平坦になるよう施工してください。
- 地面全体コンクリートの厚みが 200mm 未満の場合、各支柱の直下に長さ 600x 幅 600x 厚さ 250mm のコンクリート基盤を作る必要があります(図 6)。
- 作業領域、通路、出口等におけるありうる妨害を確認してください。例えば低い天井、トップパイプライン等。
- 全車両に対応させるため、リフトの前方と後方に、十分なスペースを確保します(図 5)。

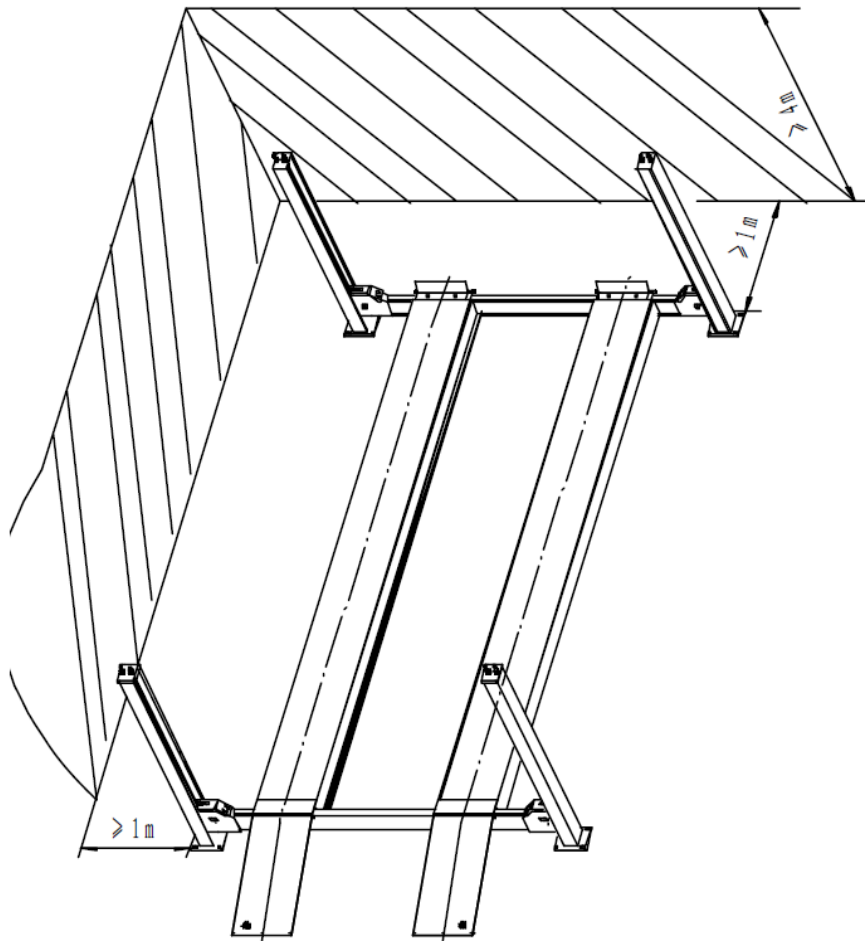


Fig 5

6.2.2 ベースプレートのレイアウト

図 6 で示すように:

- 総幅(A)を基準として、コンクリート厚板の上に誤差 6mm 以内の平行線(#1 と#2)を 2 本引きます。
- チョークライン#1 の上にパワーサイドコラムの位置を決めて、ベースプレートの総幅 (B235mm)をマークします。コラム 3#と 4#の位置を決めます。
- このように、4 つのコラムの位置を決めます。

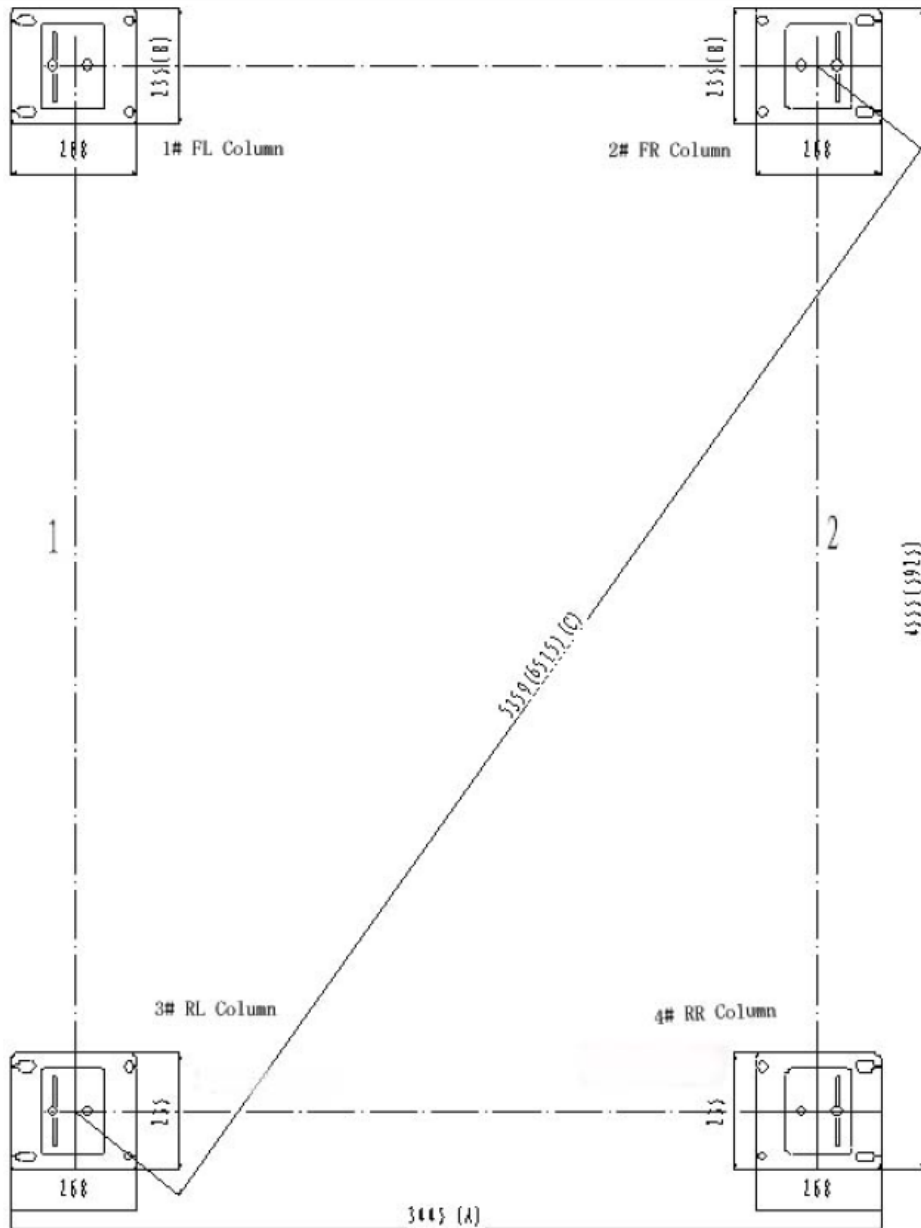


Fig 6

6.2.10 コラムの固定

- 基礎プレートにある穴に沿って、コンクリート厚板にピットを掘り、4本のコンクリートアンカーボルトで固定します。穿孔しているときは、コラムが動かないようにします(図17、18)。
- コラム上の4本のボルトを調整して左右ランウェイを水平にした後、ボルトを締め付けます。

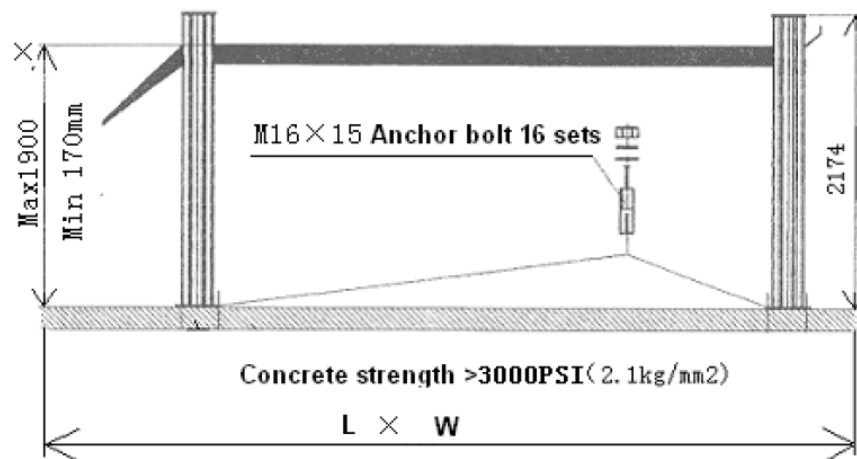


Fig 17

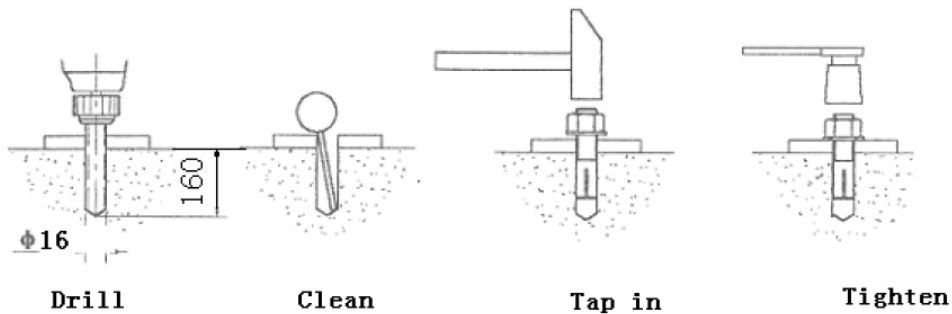



Fig 18



注:

- ◇ ビットの大きさに注意しφ16MMのコンクリートドリルビットで掘ってください。ピット内のゴミを取出して、きれいにしてください。深さはアンカーボルトの長さ一致する。アンカーボルトを挿入して固定します。シムを入れるときは、しっかりはめこんでください。
- ◇ アンカーボルトを固定するとき、トルクレンチだけを使い、その他のツール(インパクト等)で固定しないでください。

コラムの基礎プレートの下に適切な鋼シムを挿入して、コラムを垂直にします。

注: 基礎プレートの下に入れるシムは、5mm を上回ってはいけません。

正確で安全な設置を行うために、次の設置ステップに従ってください。

- 安全ゴーグルをかけてください。
- 堅い合金ドリルビットを使ってください。
- 摩損が公差を上回るドリルビットは使わないでください。
- ドリルをコンクリート表面と垂直にします。
- ドリルに余分な圧力を加えないで下さい。
- 穿孔の深さは、アンカーボルトの長さに基づきます。ボルト頭からコンクリート床面までの距離は、ボルト直径の二倍以上でなければなりません。
- ピット内のゴミを取出します。
- ワッシャーがコラムベースに靠れるまで、ボルトを軽く叩き入れてください。
- ボルトを締付けてください。